

## 行政相談委員処理事例

- 危険な状態の案内板を撤去してほしい。

津市担当委員

改善前

[申出要旨] (平成 22 年 9 月)  
スーパー近くに設置してある、周辺地区の案内板が錆びつき、道路にはみ出ししており危険なので撤去してほしい。



改善後

[対応結果]  
市へ連絡したところ、当該看板については、老朽化が激しく、そのまま設置しておく必要性も乏しいとされ、撤去された。



- 車椅子専用スロープに屋根を設置してほしい。

伊勢市担当委員

[申出要旨] (平成 22 年 6 月)  
伊勢市のある施設には車椅子専用のスロープが設置されているが、雨の日には滑りやすく、車椅子を押していても重く感じられるので、屋根を設置してほしい。

[対応結果]  
市に連絡したところ、申出のとおり屋根の設置の必要性が認められ、スロープ約 10m に屋根が設置された。

改善後



○ 歩道橋に滑り止めを付けてほしい。

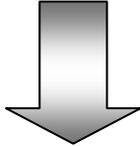
四日市市担当委員

改善前



[申出要旨] (平成 21 年 9 月)

通学路である歩道橋の滑り止めがはがれており、雨の日に小中学生が滑りそうで危険であるので、滑り止めを付けてほしい。



[対応結果]

国土交通省・四日市国道維持出張所へ連絡したところ、担当者が現場を確認の上、滑り止めが付けられた。



改善後



○ 横断歩道の白線を引き直してほしい。

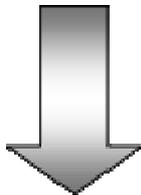
津市担当委員

改善前



[申出要旨] (平成 21 年 9 月)

横断歩道の白線が消えかかっており、運転者が気づかない恐れがあり、危険であるので、引き直してほしい。



[対応結果]

道路管理者である県へ連絡したところ、横断歩道の白線が引かれた。



改善後



○ 通行の邪魔となっている樹木を伐採してほしい。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 21 年 5 月)  
樹木が繁茂したため、河川竣工時の記念碑が隠れてしまい、通行にも支障をきたしているのを伐採してほしい。



[措置概要]  
市へ連絡したところ、伐採する必要性が認められ、雑木の伐採が行われた。

改善前



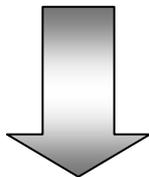
改善後



○ 通学路に転落防止柵を設置してほしい。

四日市市担当委員

[申出要旨] (平成 20 年 9 月)  
小学校の通学路には、途中、川があるが、転落の可能性があるため、転落防止柵を付けてほしい。



[対応結果]  
市へ連絡したところ、川への転落防止柵が設置された。

改善前



改善後

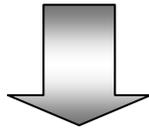


○ 屋外広告物禁止区域に設置されている看板を撤去してほしい。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 20 年 9 月)

屋外広告物禁止区域に移動式ネオン看板が電線を歩道にはわけて設置されており、危険な状態であるため、撤去してほしい。



[対応結果]

県へ連絡したところ、店舗の指導と、今後の定期的監視を行うこととされ、また、広告物、電線等は撤去された。

改善前



改善後

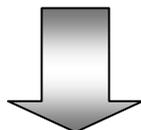


○ 路側帯に白線を引いてほしい。

四日市市担当委員

[申出要旨] (平成 20 年 5 月)

小学校の通学路で、路側帯の白線が消えているが、スピードを出してカーブを走る車が多く危険なため、白線を引いてほしい。



[対応結果]

役場に連絡したところ、同様の要望が多く、改善の必要があると判断されたため、白線が引かれた。

改善前



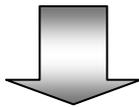
改善後



○ 車の通行量の多い通学路の安全対策をしてほしい。

いなべ市で開催した出前教室にて受付

[申出要旨] (平成 20 年 1 月)  
小学校の通学路になっている県道は、車の通行量が多い上、道路幅が狭く歩道スペースがほとんどない。とても危険であるため何らかの対策を講じてほしい。



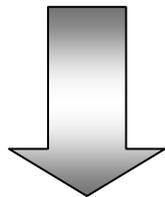
[対応結果]  
市へ連絡した結果、応急的処置として除草を実施して道路幅を確保し、今後、通学路であることの警戒標識を設置するよう検討することとなった。



○ 見通しの悪い道路を改善してほしい。

大台町担当委員

[申出要旨] (平成 19 年 9 月)  
見通しが悪く危険な県道と町道の交差点があるのでなんとかしてほしい。



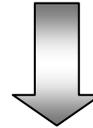
[対応結果]  
道路管理者である県へ連絡したところ、カーブミラーが設置されることとなった。



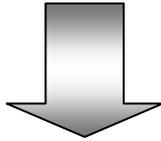
○ 逆走車があり、危険なので改善してほしい。

鳥羽市担当委員

[申出要旨] (平成 19 年 9 月)  
インター出口を入口と間違えて逆走する車があり、正面衝突の事故が懸念され、大変危険なのでなんとかしてほしい。



改善後

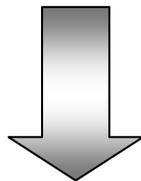


[対応結果]  
道路管理者である県へ連絡したところ、道路面上に進行方向を示す白線の矢印表示がされることとなった。

○ 歩道の破損した点字ブロックを修復してほしい。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 19 年 5 月)  
県道の点字ブロックが破損しているのを、修復してほしい。



[対応結果]  
市を通じて道路管理者である県へ連絡した結果、写真のとおり修復されることとなった。

改善後



○ 道路脇の樹木が伸びて、車の走行に危険である。

松阪市担当委員

改善前

[申出要旨] (平成 19 年 5 月)  
県道脇の樹木の枝が道路まで伸び、車の走行に危険である。



改善後

[対応結果]  
道路管理者である県へ連絡した結果、樹木の所有者に枝を切ってもらったこととなった。



○ 堤防から川へおりの階段に危険な箇所がある。

大紀町担当委員

改善前

[申出要旨] (平成 19 年 1 月)  
大内山川の護岸工事により新しくなった堤防で子供達が自転車で遊ぶことが多くなった。  
しかし、川へ降りる階段に転落防止の柵などが無く危険である。



改善後

[対応結果]  
町役場、県へ連絡したところ、転落防止の柵が取り付けられることとなった。

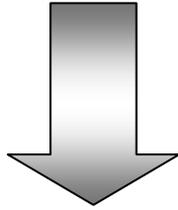


○ 歩道縁石が見えにくいため車の運転に支障がある。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 19 年 1 月)

歩道と車道の境となる縁石が車の運転手から見えにくく、特に夜間は、縁石に乗り上げる車がある。対策を講じてほしい。



[対応結果]

市へ連絡したところ、写真のようにポールが設置されることとなった。

改善後

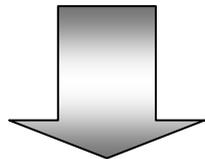


○ 国道法面の除草について対策を講じてほしい。

大台町担当委員

[申出要旨] (平成 19 年 1 月)

国道の法面の草刈りに手間がかかり、手入れができなくなってきた。何らかの対策をとってほしい。



[対応結果]

国土交通省の国道事務所へ連絡したところ、法面にコンクリート壁が作られ、手入れが不要となった。

改善前



改善後



○ 小学校の通学路に事故が起きやすい危険な箇所がある。

菰野町担当委員

[申出要旨] (平成 18 年 5 月)

小学校の通学路に、度々事故が起こる箇所があり、大変危険であるので、何とか改善してほしい。



[対応結果]

役場へ連絡し、道路に白い目印を塗る、警告灯をつけるなどしたが、事故が発生してしまった。

そこで、写真のとおり、道路に赤い色で目立つように警告表示をしたところ、現在までの約1年間事故が発生しておらず、効果があったと考えられる。

改善後

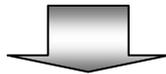


○ 道路の停止線などが消えており危険である。

四日市市担当委員

[申出要旨] (平成 18 年 5 月)

停止線や中央分離線のペンキが薄れて見えなくなっている道路がある。この道路は、道幅もありスピードも出るため、事故につながる危険がある。早急に補修してほしい。



[対応結果]

市に連絡したところ、自治会等からも意見が寄せられており、同様の要望が多いことが判明したことから、補修がなされた。

改善前



改善後



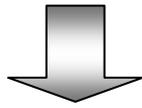
○ 道路の側溝にある蓋の騒音対策をしてほしい。

南伊勢町担当委員  
改善前

[申出要旨] (平成 18 年 1 月)

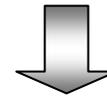
国道 260 号線のバス停付近では、国道を横切る形で側溝が設置され、鉄製のグレーチングで蓋がされているが、周りのコンクリートが老朽化して壊れているため、自動車が通るたびに、大きな音が響き、とても困っている。

また、コンクリートの破片が飛び散り、通行人や車に当たる可能性もあるため、何とか対策をしてほしい。

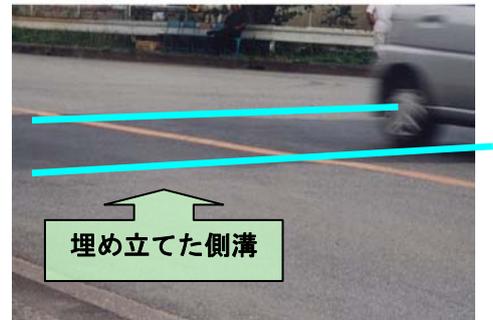


[対応状況]

南勢志摩県民局伊勢建設部へ連絡したところ、当該側溝は不要なものとなっていることが判明し、側溝の撤去、埋め立て工事が実施されることとなった。



改善後



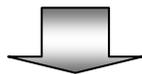
○ カーブミラーを修復してほしい。

伊勢市担当委員  
改善前

[申出要旨] (平成 17 年 1 月)

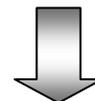
交通事故のため倒れたカーブミラーが、そのまま放置してある。

交通量も多く事故が多発しており危険なので、早急に対応してほしい。



[対応結果]

役場に連絡したところ、交通事故の当事者に対し修理するよう指導がされるとともに、業者にも連絡がとられ、すぐさま修復工事が行われた。



改善後



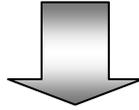
○ 国道側溝にガードを設置してもらいたい。

菰野町担当委員

[申出要旨] (平成 16 年 5 月)

国道沿いに深い側溝 (深さ 1 m50cm 位) があるが、ガードパイプが設けられていない。

危険であり、以前に落ちてケガをしたこともあるので、ガードパイプを設けてもらいたい。



[対応結果]

役場に連絡した結果、1週間後にはガードパイプが設置され、安全に通行できるようになった。

改善後

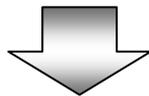


○ バス停付近の電話ボックス跡を撤去してほしい。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 16 年 1 月)

バス停付近に電話ボックス跡のコンクリートが残り、段差がある上、ボルトが出っ張っている。バスの乗降時につまづく恐れがあり、危険なので撤去してほしい。



[対応結果]

NTTに連絡したところ、ボックス跡のコンクリートを撤去し、元どおりに舗装され、安全にバスの乗降ができるようになった。

改善前



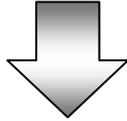
改善後



○ 地下道に捨てられているタイヤを片付けてほしい。

紀北町担当委員

[申出要旨] (平成 15 年 1 月)  
学校の通学道になっている地下道に 1 か月前から古いタイヤが捨てられている。危険なので片付けてほしい。



[対応結果]  
役場に連絡したところ、タイヤは片付けられ、安全に通行できるようになった。

改善前



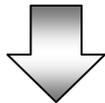
改善後



○ 国道内の歩道で小学生にとって危険な箇所があるので、歩道にガードレール等を設置してほしい。

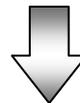
行政評価事務所受付

[申出要旨] (平成 15 年 1 月)  
国道 1 号内部橋の歩道と車道は、段差により分離されているのみで、歩道から車道に落ちる危険性があり、現に小学生が風に煽られて転落したケースがあった。交通量も多く、人命に危険を及ぼすため早急に措置してほしい。



[対応結果]  
現地を確認した上、三重工事事務所に連絡したところ、危険を回避するため、歩道と車道の間にはガードパイプが設置された。(平成 15 年 5 月完結)

改善前



改善後



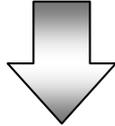
○ 堤防に放置されている橋げたを撤去してほしい。

川越町担当委員

[申出要旨] (平成 14 年 5 月)

平成 10 年に橋が架け替えられて以来、約 3 年もの間、架け替え前の橋げたが河川堤防内側に放置されている。危険なので撤去してほしい。

改善前



[対応結果]

県の担当部局に連絡したところ、河川堤防の安全を確保するため、架け替え前の橋げたは撤去された。

改善後

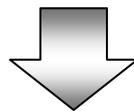


○ 信号交差点の右折を容易にしてほしい。

津市担当委員

[申出要旨] (平成 14 年 1 月)

国道 165 号線と市道の信号交差点は、交通量が多く対向車がなかなか途切れないために右折することが困難である。初心者及び高齢者のドライバーのためにも早急に対応を講じてほしい。



[対応結果]

警察署等関係機関へ連絡し、対応について協議を依頼した結果、右折矢印信号機を設置して右折のための時間を確保する措置が講じられた。

改善後

